

チェック項目 (判断に迷う場合は写真等で記録を取り、事務所へ持ち帰ること)	チェック欄
取付管新設	
公共樹と水道メーター箱の外々の離隔が30cm以上取れているか。	
図面数値の確認(5cm以上の差がある場合に図面修正指示)	
取付管の延長 ※図のA (公共樹の中心から本管の管芯までの平面距離)	
公共樹の高さ ※図のH (流入側の樹の底から公共樹蓋までの高さ)	
下流マンホール中心から取付管の取付位置までの距離 ※図のB	
公共樹内確認	
公共樹に汚物や水が溜まっていないか。	
管口カメラまたは鏡で確認の際、取付管に汚物や水の溜りはないか。	
排水設備(汚水)	
完成図面との整合	
汚水樹の位置、タイプ	
トラップの有無、トラップタイプの整合は取れているか。	
雨水の誤接続がないか。	
目視による確認。	
汚水樹の汚物の溜りがないか。	
水の流れは良好か。(使用していない場合は、水を流して確認すること)	
排水設備(雨水)	
完成図面との整合	
雨水樹の位置、タイプ	
汚水の誤接続がないか。	
立水栓、ガーデンパンは雨水樹に接続されているか。	
目視による確認。	
水の流れは良好か。(使用していない場合は、水を流して確認すること)	
ドレン排水	
図面と相違はないか。	
汚水樹の接続の場合、トラップまたは防臭器具が取り付けられているか。	
阻集器、除害施設	
維持管理方法の説明(グリーストラップについてはチラシを渡す)	
阻集器タイプの整合確認。	
阻集器状況は良好か。(良好でない場合、その場で指導を行う)	
適切な経路に設置されているか。(図面どおりとなっているか)	

